

3

レポート作成の基本知識

実際のレポート作成を行う前に知っておくべき基本知識として、管理ポイントの基礎と、Navigator の基本操作を説明します。

3.1 管理ポイントについて	29
----------------------	----

3.1 管理ポイントについて

3.1.1 分析の切り口「管理ポイント」

レポートは、表の縦軸や横軸に表示される項目（分析の視点）と、分析対象となる、実際に得たいデータ（データの内容）から構成されています。例えば、「支店別に、月ごとの売上実績を見たい」といった場合は、「支店別」と「月ごと」という2つの分析の視点と、「売上実績」というデータから、レポートが構成されます。

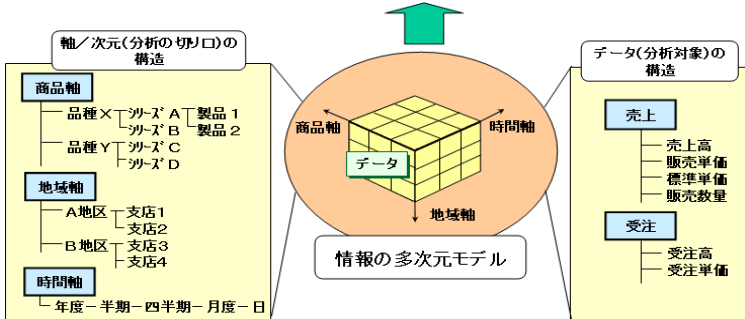
分析の視点とは、「支店別」「月ごと」のように、データをどんな風に見るかといった、情報のくくり方や切り口のことで、データを集計する場合、大分類、中分類、小分類に分類して集計したり、〇〇別、△△ごとといった用途・目的別に分類して集計したりします。この「大分類」「中分類」「小分類」や「〇〇別」「△△ごと」がデータの切り口で、分析やレポート作成のためのデータ検索や、集計の際の分類キーとなります。

この切り口は、一般に「軸」または「次元」と呼ばれます。複数の軸／次元を組み合わせたり、さまざまに切り換えたりしてデータを分析することを、「多次元分析」と言います。多次元分析の最も一般的な分析手法が、「OLAP (Online Analytical Processing)」です。

多次元分析は、元になるデータベースから分析対象となるデータを抽出し、分析の切り口をさまざまに変えて、データの集計を行う仕組みです。データと軸／次元を組み合わせたモデルを、「多次元モデル」と言います。

商品軸		地域軸		時間軸		
品種別	商品別	地区別	支店別	前年度上期	前年度下期	
				4月	5月 3月
AV機器	ステレオ	北海道	札幌
	

	ビデオ	沖縄	那覇
北海道		札幌
	



これは、商品、地域、時間という3つの軸/次元を持った、3次元モデルです。この多次元モデルから、データを取り出し、集計した場合の一例が、上のレポートです。

多次元分析手法では、OLAP が取り扱うデータの集計レベルを変更できます。集計レベルとは、集計の度合いのことです。時間軸を例にとると、年度→半期→四半期→月度→日の順で、集計レベルは低くなります。1つの軸の中で、このような階層関係を持っていると、集計レベルに沿って、データを深掘りすることができます。例えば、四半期ごとの売上傾向を見たあと、売上の良かった期に絞って、月度別の売上推移を調べて原因を探る、などです。階層に沿って、データの集計レベルを変えていくことを「ドリリング」と呼びます。ドリリングについては、第8章も参照してください。

■管理ポイントとは

Navigator では、軸/次元といった、表の縦軸や横軸に表示される項目（分析の視点）のことを、「管理ポイント」と言います。

管理ポイント

月度		前月度	当月度	総計
地区別	商品大分類	売上額	売上額	売上額
東日本	冷暖房	18,465,900	91,282,300	109,748,200
	家事	22,008,000	33,385,200	55,393,200
	調理	70,231,000	64,060,600	134,291,600
	中計	250,831,180	324,507,870	575,339,050
西日本	冷暖房	33,022,500	93,503,300	126,525,800
	家事	22,609,800	32,696,200	55,306,000
	調理	120,838,800	106,270,800	227,109,600
	中計	367,041,370	424,927,700	791,969,070
総計		617,872,550	749,435,570	1,367,308,120

Navigator では、管理ポイントを、メタ情報として持っています。

このため、データベースの構造を変更することなく、管理ポイントを追加・変更できます。

3.1.2 管理ポイントの種類

管理ポイントには、以下の種類があります。

■ カテゴリ型

マスタ型、全値型、定義済みのカテゴリ型管理ポイントまたはデータ項目の値を、グルーピングして作成します。目的・用途に合わせて、カテゴリ(分類の単位)を作成し、その内訳(データ値など)を一覧表から選択するだけで、簡単に新しい管理ポイントを作成できます。

■ マスク型

コード化されているデータ項目について、一定の桁に意味がある場合(上位3桁が商品区分を意味するなど)、必要な範囲を取り出し、グループ化して作成します。

■ 範囲型

数値データを任意の間隔や範囲で分割して、作成したものです。
価格や年齢などの数値データを、範囲で分類する場合に使用します。

■ 全値型

特定のデータ項目の、ユニークな値を取り出したものです。

■ マスタ型

マスタテーブルと実データテーブルの結合を規定したユニークキーが、自動的に管理ポイントとして設定されるものであり、ラベルとソートキーを付帯情報として持ちます。製品マスタなど、マスタテーブルの数だけ存在します。

■ 時間型

受注日などの時間項目(日付型または文字型)に自動的に付与されるものであり、対応して設定した会計情報(開始日、開始月など)により、ダイナミックに期種を変更(日単位のデータや月や半期に編集)することが可能です。

■ 時間テンプレート型

作成したいレポートに合わせて、時間軸を作成した管理ポイントです。時間テンプレート型は、年度、期、月度、日といった集計単位を、自由に組み合わせで作成できます。

時間テンプレート型の管理ポイントは、時間を相対的および絶対的な期間で定義できます。

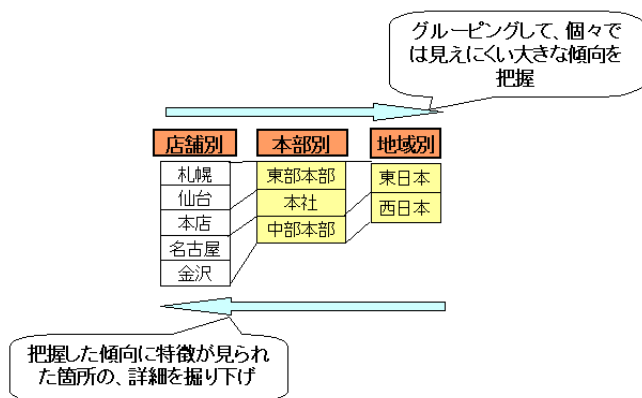
3.1.3 利用者が作成できる管理ポイント

■ カテゴリ型（グルーピングによるくくり）

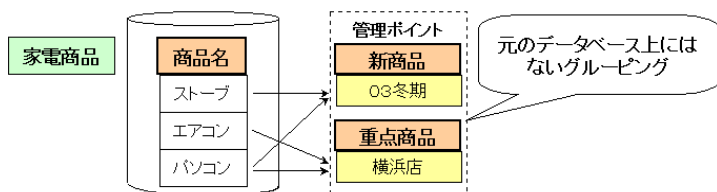
グルーピングすることで、傾向をつかんだり、詳細を掘り下げたりする場合に使用します。例えば、「商品分類（大分類→中分類→型番：型番を元に、中分類、大分類のグループを作成）」、「地域（地区→都道府県→支店：支店を元に、都道府県、地区のグループを作成）」などを作ると、商品軸、地域軸に対する階層関係を持つことができます。

目的・用途（重点商品分類等）に合わせて、新しい分類のくくりを設定するなどにも、使用できます。

傾向をつかんだり、詳細を掘り下げたりする、グループを設定：



目的・用途に合わせて、新しい分類のくくりを設定：



例：製品別の売上金額の集計表を作成する場合

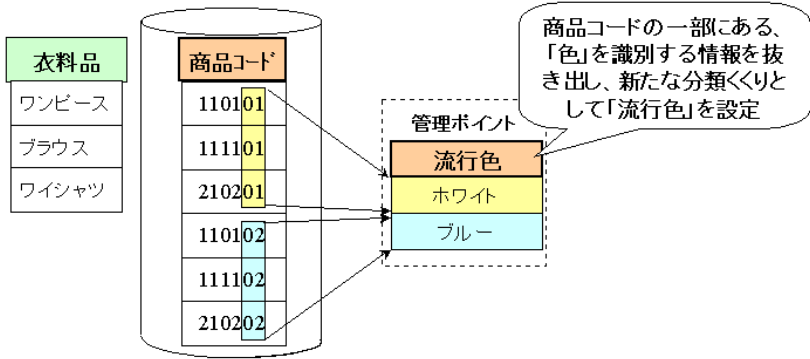
当月／前月／前々月	2004年4月度	2004年5月度	2004年6月度	総計
商品大分類	売上額	売上額	売上額	売上額
冷暖房	43,691,900	51,488,400	184,785,600	279,965,900
家事	75,312,800	44,617,800	66,081,400	186,012,000
調理	167,331,500	191,069,800	170,331,400	528,732,700
照明	5,121,580	6,311,400	6,396,480	17,829,460
AV	253,329,500	201,733,700	196,242,700	651,305,900
ワープロ・パソコン	99,848,990	90,106,550	101,647,290	291,602,830
電話・ファクシミリ	52,695,700	32,544,900	23,950,700	109,191,300
総計	697,331,970	617,872,550	749,435,570	2,064,640,090

「製品型番」のデータ値を、任意のグループ(カテゴリ)に分ける【カテゴリ型】

管理ポイント	カテゴリ	カテゴリの内訳
商品大分類	冷暖房	エアコン、扇風機、除湿器、加湿器
	家事	洗濯機、衣類乾燥機、クリーナ、布団乾燥機
	調理	冷蔵庫、食器洗い機、電子レンジ、オーブンレンジ

■ マスク型（データの規則性によるくり）

コード化されているデータ項目について、一定の桁に意味がある場合（上位3桁が商品区分を意味するなど）、必要な範囲を取り出し、新しい分類のくりを設定します。英数字の文字列のならばに意味がある、「商品コード」、「バーコード」、「郵便番号」などに使用します。



例：店舗コードにより本部別に分け、予実管理表を作成する。

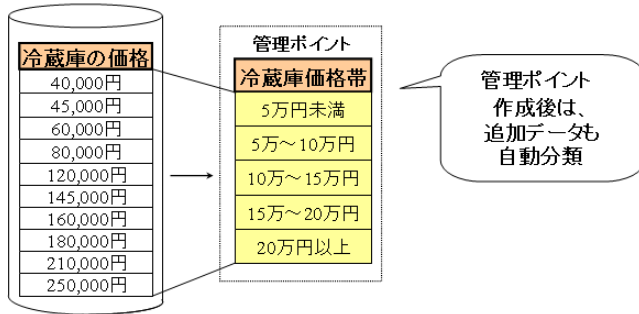
当月・前月・前々月	2004年4月度			2004年5月度			2004年6月度			合計			
	店舗名	予算	売上実績	達成率	予算	売上実績	達成率	予算	売上実績	達成率	予算	売上実績	達成率
本社	本店	114,680,000	117,022,720	102	104,750,000	100,722,760	96	116,030,000	122,140,740	105	335,460,000	339,886,220	101
	中計	114,680,000	117,022,720	102	104,750,000	100,722,760	96	116,030,000	122,140,740	105	335,460,000	339,886,220	101
東部本部	札幌店	67,250,000	66,730,170	99	502,700,000	51,081,770	101	52,620,000	51,260,480	97	1,707,400,000	1,68,876,420	99
	仙台店	75,720,000	70,571,680	93	58,120,000	54,789,130	94	70,900,000	66,464,360	93	204,340,000	221,806,180	109
	中計	143,070,000	137,371,850	96	1,088,600,000	1,05,850,900	97	1,23,120,000	1,17,554,840	100	3,74,880,000	3,80,677,600	104
中部本部	静岡店	54,660,000	50,777,480	93	45,170,000	44,257,520	98	56,460,000	54,812,290	97	156,280,000	149,847,290	96
	名古屋店	76,890,000	75,212,020	98	65,140,000	76,371,000	117	65,290,000	84,765,800	99	227,320,000	236,348,820	104
	中計	131,550,000	125,989,500	95	110,310,000	120,628,520	109	121,750,000	139,578,090	99	383,600,000	402,197,110	105
西部本部	大阪店	77,320,000	76,295,100	99	76,760,000	75,617,000	99	83,230,000	83,237,080	100	237,810,000	235,149,180	99
	高松店	60,710,000	55,836,620	92	44,220,000	48,230,680	109	59,460,000	57,381,000	96	183,260,000	161,446,600	99
	博多店	69,030,000	69,133,700	100	40,850,000	57,608,780	118	65,480,000	65,210,850	100	183,370,000	181,853,330	105
中計	206,060,000	201,265,420	97	161,830,000	171,456,460	106	208,170,000	205,854,930	99	583,800,000	578,257,110	99	
合計	704,270,000	697,531,970	99	586,750,000	617,872,550	105	708,960,000	749,456,570	106	2,307,970,000	2,264,440,060	103	

「店舗コード」の1000の桁を元に、本部別に分ける【マスク型】

管理ポイント	カテゴリ	カテゴリの内訳
本部名	本社	店舗コードの1000の桁が1(1001:本社)
	東部本部	店舗コードの1000の桁が2(2001:札幌 2002:仙台)
	中部本部	店舗コードの1000の桁が3(3001:静岡 3002:名古屋 3003:金沢)
	西部本部	店舗コードの1000の桁が4(4001:大阪 4002:高松 4003:広島 4004:博多)

■ 範囲型（金額などの数値データの分布によるくり）

分布する数値データを、範囲で分類したくりです。例えば、「価格帯」、「年齢」、「時期」などに使用します。



例：冷蔵庫の価格帯ごとの売上金額を示す集計表を作成する場合

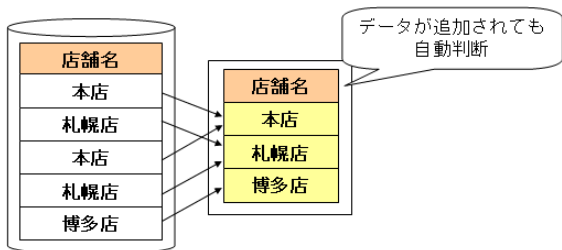
当月/前月/前々月	2004年4月度		2004年5月度		2004年6月度		総計	
	売上額	売上構成比	売上額	売上構成比	売上額	売上構成比	売上額	売上構成比
冷蔵庫価格帯								
5万円未満	130,368,170	19	102,551,550	17	118,171,370	16	351,091,090	17
5～10万円	150,620,200	22	100,206,200	16	110,830,700	15	361,657,100	18
10～15万円	170,121,600	24	111,954,600	18	107,389,400	14	389,465,600	19
15～20万円	64,112,500	9	56,374,600	9	69,525,800	9	190,012,900	9
20万円以上	182,109,500	26	246,785,600	40	343,518,300	46	772,413,400	37
総計	697,331,970	100	617,872,550	100	749,435,570	100	2,064,640,090	100

データ項目「売上額」を、5万円単位のグループ(カテゴリ)に分ける【範囲型】

管理ポイント	カテゴリ	カテゴリの内訳
冷蔵庫価格帯	5万円未満	5万円未満の製品
	5～10万円	5万円以上 10万円未満の製品
	10～15万円	10万円以上 15万円未満の製品
	15～20万円	15万円以上 20万円未満の製品
	20万円以上	20万円以上の製品

■ 全値型 (DB上の明細でカテゴライズするくり)

データの1つ1つ(明細)がそのまま意味を持ち、データそのものを管理ポイントに使うときに使用します。例えば、「店舗名」、「曜日」、「地名」などに使用します。



例：店舗別の2004年6月度の売上額を得る

月度	2004年6月度
店舗名	売上額
本店	122,140,740
札幌店	51,090,480
仙台店	96,464,360
静岡店	54,812,290
名古屋店	84,765,800
金沢店	60,189,670
大阪店	83,237,080
高松店	57,381,000
広島店	65,210,850
博多店	74,143,300
総計	749,435,570

「店舗名」の各データ値をそれぞれ1グループ(カテゴリ)とする【全値型】

管理ポイント	カテゴリ	カテゴリの内訳
店舗名	本店	本店
	札幌店	札幌店
	仙台店	仙台店
	静岡店	静岡店
	名古屋店	名古屋店
	金沢店	金沢店
	大阪店	大阪店
	高松店	高松店
	広島店	広島店
	博多店	博多店

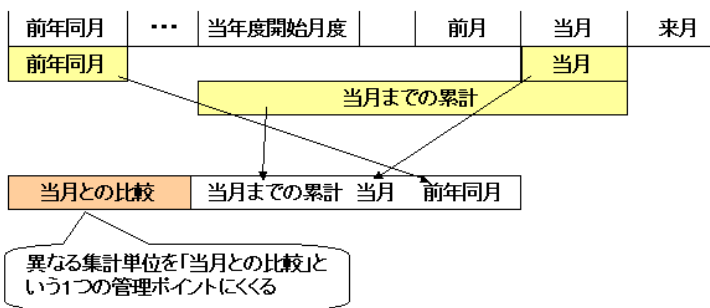
例：データに重複したものが存在する

本店	1500000	重複は集計されて 1行で表示されます。	結果	本店	3500000
札幌店	500000			札幌店	1200000
博多店	600000		博多店	600000	
本店	2000000				
札幌店	700000				

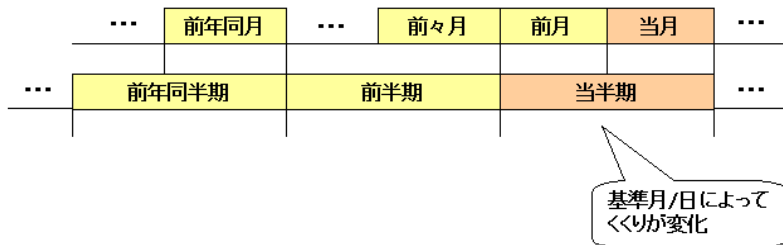
■ 時間プレート型（時間軸を自由に組み合わせたくくり）

年度、期、月度、日といった、異なる集計単位を自由に組み合わせ、1つの管理ポイントとして扱えるようにします。また、当月度・当日を基準とした相対的な指定を行うことも可能です。

異なる集計単位を1つの管理ポイントにする：



当月度・当日を基準に相対的な指定を行う：



例：当月の売上高を、他の時間軸で集計されたものと比較するレポートを作る

期間		当月までの累計		当月		前年同月	
店舗名	商品大分類	売上額	粗利益	売上額	粗利益	売上額	粗利益
札幌店	冷暖房	8,890,800	2,160,960	4,802,400	1,169,030	3,849,300	856,570
	家事	13,529,300	3,031,150	4,692,400	1,070,600	4,767,700	1,160,850
	調理	23,055,300	4,798,750	7,241,200	1,530,950	5,426,100	1,305,750
	照明	1,631,590	395,940	655,000	157,100	529,410	129,920
	AV	80,505,600	18,740,000	23,290,800	5,558,800	21,900,400	5,300,050
	ワープロ・パソコン	34,417,830	7,559,570	9,247,680	1,942,785	6,644,070	1,596,885
	電話・ファクシミリ	6,842,000	1,521,100	1,161,000	232,800	708,000	169,800
仙台店	冷暖房	45,334,000	11,259,700	42,247,600	10,571,150	5,117,500	1,119,090
	家事	12,708,300	3,001,850	4,648,500	1,019,550	3,985,100	887,850
	調理	35,512,000	8,173,000	11,388,000	2,537,600	8,361,600	2,016,300
	照明	1,430,010	353,155	496,590	128,430	519,240	131,255
	AV	94,252,200	22,876,350	27,158,300	6,723,600	23,572,700	5,205,650
	ワープロ・パソコン	26,599,770	5,996,005	9,327,170	1,753,110	6,007,290	1,476,595
	電話・ファクシミリ	5,968,900	1,409,800	1,198,200	310,300	619,100	130,300

時間（累計、当月、前年同月）の集計単位を自由に組み合わせできる【**時間テンプレート型**】

基準日：2004年6月（会計基準月度4月）

管理ポイント	カテゴリ	カテゴリの内訳
当月との比較	当月までの累計	2004年4月度から2004年6月度までの累計
	当月	2004年6月度
	前年同月	2003年6月度

